

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表	
事業所名	てらびあぽけっと西新宿教室
公表日	2026年 1月 20日

利用児童数 2025年 11月 30日 回収数 70

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	64	5	0	1	・少人数ゆえ大丈夫だが粗大運動をするにはもう少しスペースがあればより〇 ・非常に整頓されていますが、スペース的には少し手狭な印象です。 ・1クラス3名程度。	・粗大運動の際には安全面に留意しながら、スペースの使い方を工夫し子どもたちの最善の利益を守れるようにします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	65	4	0	1	・入れ替えが多い。 ・日によって言語聴覚士の先生がいない時がある。難しいとは思うが増員していただけたら嬉しいです。	・職員の走着に努めると共に、技術と知識の共有で一人ひとりの専門性を高めていきたいと思います。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	62	5	0	3	・『バリアフリー化』という観点をみたら入口の階段が気になりました。 ・仕方ないことですが、ベビーカーでは出入りしづらいと思います。	・来所される時間帯に階段に職員を配置する等、出入りの補助や安全確保に努めるようにしていきたいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	68	2	0	0	・良いと思います。小部屋での活動でも毎回異なる教材で教えて下さりありがとうございます。	・環境を整えることを継続して徹底していきます。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	68	2	0	0	・個別にアレンジしたプログラムであります。 ・先生によってはバラつきを感じます。	・研修等で自己研鑽に励みながら、技術と知識の共有で一人ひとりの専門性を高めていきたいと思います。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	66	3	0	1	・入所当時に聞いた時間設定より短い事がわかつた。しかし十分であり、内容も良いとおもいます。	・契約時に時間配分も含め丁寧に支援プログラムの説明をおこないます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	67	1	1	1	・ヒヤリングが丁寧でニーズに応えて下さる計画です。 ・計画作成が遅く、書類のための作成になっている。事前に確りと作るのが筋ではないかと患者する。	・お子様の成長や発達段階に合わせた支援計画の更新と、お子様と保護者様のニーズを把握しながら連携を深め個別支援計画に反映できるように改善します。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	63	5	0	2	・子どもの成長が著しいため、その時に合った計画へ更新できたらよりありがたい。 ・計画作成が遅く、書類のための作成になっている。事前に確りと作るのが筋ではないかと患者する。	・お子様の成長や発達段階に合わせた支援計画の更新と、お子様と保護者様のニーズを把握しながら連携を深め個別支援計画に反映できるように改善します。
保護者への説明等	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	67	2	0	1		・職員間で共通理解を深め支援計画に沿った療育の継続をおこなっています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	51	11	0	8	・施設で出会った新しいことへ興味をもつこともあるので、継続的なものと、いつもと違うものとプログラムを組み込んでいただけたら嬉しい。	・お子様一人ひとりに合わせたプログラムにすることを継続しながら、固定化しな工夫をおこないます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	42	7	9	12	・この項目に関しては特に必要性を感じていないので他のお子様と活動する機会はなくてよいと思う。 ・通園の保育園と一回しかないのでわからない。	・保護者様のご意見も反映しながら機会を作っていきたいと思います。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	68	2	0	0		・契約時に丁寧な説明をおこなうことを継続していきます。
保護者への説明等	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	68	1	0	1		・保護者様のご意見を必ずおうかがいしながら丁寧な説明をおこなうように改善します。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39	10	5	16	・ない為	・保護者様のご意見も反映しながら機会を作っていきたいと思います。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	66	2	0	2	・特に管理者の先生がよく目にかけて下さり、園とも協力して力を入れてくださっているのがありがたいです。	・保護者様の気持ちに寄り添いながら引き続き共通理解を深めていきたいと思います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	65	3	0	2		・FBでの情報共有を丁寧におこなうことを継続していきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	68	2	0	0	・皆、先生方が優しく教えて下さり感謝しております。 ・職員の入れ替えが多い為。 ・先生によると思います。	・保護者様の気持ちに寄り添いながら引き続き信頼関係を深めていきたいと思います。

	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	13	20	22	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園でお友だちの心無い言動に落ち込んでいた時、園への行済りがありましたが「てらびあに行きたい」と言い、てらびあの先生方に支えていただきました。落ち込んだ娘の気持ちに寄り添った支援内容にしてくださったおかげで、また気持ちが前向きになっていました。今まで気にかけていただき相談にのってくださって、いつも支えて頂いています。 ・ない為 ・親同士の交流は好きではないので個人的には無い今までよいと思います。 	・保護者様のご意見も反映しながら機会を作っていきたいと思います。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	57	7	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・園との連携をお願いした際、即座に対応して下さりよかったです。 	・保護者様の気持ちに寄り添いながら引き続きすぐに対応できる体制を整えていきたいと思います。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	67	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーをご配慮下さり、小部屋でフィードバック、ついたてをつけるなど工夫がありがたい。 	・個人情報の取り扱いについて再度、職員間で共通理解を深めながら、個人情報に配慮する環境設定を整えます。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	36	9	2	23	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり把握していませんが、1対1のプログラムを重点において頂きたいのでSNSなどはいまのLINEで十分です。 ・HPやSNSを見る機会がないのでわかりませんが、LINEの連絡は大変ありがたいです。 ・見てないのでわからない。 	・自己評価や研修や訓練をおこなった様子等について、SNSでのこまめな報告と発信を増やしています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	65	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・一度、白板の名前を見て友人に「いっての？Bクールだった？」と聞かれたことがあります。白板の名前で気付かれたことはあります。 ・療育が個室でない時が気になります。FBも仕切りもないところのため。 	・個人情報の取り扱いについて再度、職員間で共通理解を深めながら、個人情報に配慮する環境設定を整えます。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	58	2	1	13	<ul style="list-style-type: none"> ・今回避難訓練実施のことは知ることができました。壁に貼ってあるものをきちんと読んだことがないので、保護者も一読しようと思います。 ・防災訓練の報告ありました。 	・自己評価や研修や訓練をおこなった様子等について、SNSでのこまめな報告と発信を増やしています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60	6	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・今回初めて知りました。もしもの際のお迎え場所など把握したいと思いました。 	・自己評価や研修や訓練をおこなった様子等について、SNSでのこまめな報告と発信を増やしています。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	65	2	0	3		・お子様と保護者様が安心して通っていただけるように、丁寧な対応を継続していきます。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	59	1	0	10	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ事故なく安全に過ごせています。 	・お子様と保護者様が安心して通っていただけるように、丁寧な対応を継続していきます。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	67	2	0	1		・子どもたち一人ひとりを尊重し気持ちに寄り添いながら安心して通えるように努力してまいります。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	58	9	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・てらびあ大好きで毎週楽しみにしています。 ・毎週楽しみにしています。 	・子どもたち一人ひとりの『楽しい』の気持ちを大切に今後もしていきたいと思います。
29	事業所の支援に満足していますか。	68	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的にとても満足しております。先生方お一人お一人の指導でこんなに成長するのかと実感しています。叱るのではなく受け止め「できた！」の達成感を感じ、毎回楽しくて通所しています。 ・いつもきめこまやかなご支援をいただき大変感謝しております。通い初めて2年程になりますが、子どもが大きく成長できたのは先生方のおかげでし、毎週違うのを楽しみにしております。引き続きよろしくお願ひいたします。 ・とても満足しています。いつもありがとうございます。 ・通い始めてから保育園でも自信を持って話せるようになりました。 ・いつもありがとうございます。 	・保護者様の貴重なご意見をふまえ、職員間で共通理解をふかめ改善しよりよい事業所となるように努力しつづけていきます。

事業所における自己評価結果

公表						
事業所名		てらびあぽけっと西新宿教室				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・安全を考慮した物の配置を工夫している。	・引き続き環境整備に努める。	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・法令遵守し、職員の配置人数を調整している。 ・常に人員数に気をつけ採用している	・引き続き法令遵守する。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・視覚的に子どもたちにわかりやすいような掲示をおこなっている。 ・ドアの隙間にカバーをつける、段差に視覚目印をつけるなど事故防止対策した環境設定に努めている。	・引き続き環境整備に努める。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・毎日、清掃と消毒を丁寧におこなっている。	・引き続き環境整備に努める。	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・個室は3部屋あり、環境を整えている。 ・子どもたち一人ひとりに合わせて部屋を使いわけている。（職員間で検討して決めている）	・引き続き子どもたち一人ひとりに合わせて療育を工夫していく。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・職員会議で共有し改善に努めている。 ・研修や会議がおこなわれている。	・引き続き連携を密にとっていく。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・研修をおこない、いただいたご意見を反映できるように共通理解を深めている。	・保護者様からのご意見を真摯にうけとめ改善に努める。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・定期的に面談をおこない、意見交換をしている。 ・よくコミュニケーションをとり改善をおこなっている。	・引き続き連携を密にとっていく。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8	・該当なし	・自己評価を継続し改善に努めていく。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・年間研修計画に沿った、事業所内研修と適宜、外部研修をおこない自己研鑽に努めている。 ・内部研修として『てらぼえラボ』が設けられており、参加している。	・職員全員が資質の向上を目指し自己研鑽に励みます。	
支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・本部HPにて公表している	・事業所の透明性を維持していく。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している。	8	0	・保護者様との連携を密にして、面談によりアセスメントしたことを反映している。	・保護者様との連携を密にすることを常におこない保護者支援に努める。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・職員全体からの聞き取りや関係機関とも連携した内容を反映している。	・子どもの最善の利益を考慮しながら関わりをおこなう。	

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・原案作成後に会議をおこない内容を共有している。 ・常に情報を共有し適切な支援がおこなえるように努めている。	・職員の連携を密にし関わりを統一し目標の共有を図っていく。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・決まった記録様式があり、それに基づいて情報共有をおこなっている。	・必要な情報の記録の管理を丁寧におこなっていく。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内	8	0	・それぞれの目的別にした支援計画を具体的に作成し反映している。	・移行支援や地域支援についての理解を深め支援を実施していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・日々相談し、質の向上をおこなっている。	・職員の連携を密にし支援目標の共通理解を深める。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・情報交換を密にし、療育の質の向上をおこなっている。 ・ニーズに応えられるように努めている。	・常に療育を工夫しながら支援の質を高めていく。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・個別、集団での療育の機会を設け支援計画に反映している。 ・ソーシャルセラピーをおこなうことでより子どもたちの成長を感じる。	・子どもたち一人ひとりに合わせた療育をおこないながら、個別や集団で支援を引き続きおこなう。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・毎朝打ち合わせの時間があり、チーム連携を深めている。 ・文書だけでなく、言葉でのコミュニケーションもおこなっている。	・引き続き職員間の連携を密にしていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・毎日その日の支援内容をそれぞれ報告する時間を設け共有している。	・引き続き職員間の連携を密にしていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・決まった様式がありそれに基づいた記録を徹底している。	・必要な記録の漏れがないように確認していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・子どもたちの成長に合わせ、振り返りを必ずおこなっている。	・定期的に評価することで子どもたちの成長にマッチした療育ができるようにする。
連携による支援の実現	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参加しているか。	8	0	・児発管が療育の様子をまとめ参加している。	・引き続き関係機関との連携を密にする。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	・児発管が中心となり関係機関と連携している。 ・様々連携をとるように努めている。	・引き続き関係機関との連携を密にする。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・定期的に園へ訪問し連携を深めることや、支援学校の見学等で情報交換をおこなっている。	・インクルージョンを推進するため、引き続き関係機関との連携と情報共有を丁寧におこなっていく。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・療育での様子を文書や面談により伝え連携している。	・引き続き連携を密にとっていく。

関係機関や保護者との連携	28	(28~30は、センターのみ回答)		該当なし	該当なし
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。		該当なし	該当なし
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		該当なし	該当なし
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	1	・連携し地域の現状把握や療育の仕方についてのアドバイスをいただいている。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会がある	1	7	・機会を設けるに至らず不足していると感じています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・毎回の療育の後に保護者様とFBの時間を設け、共通理解を深めている。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	・面談で相談に応じてはいるも、ペアトレなどをおこなう機会を設けるにいたらず、不足していると感じている。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・契約時に丁寧に説明をおこなっている。 ・丁寧な説明を心がけている。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・面談をおこない、保護者様の思いを傾聴し意向を反映している。
保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	・説明をおこなったのち、同意のサインをいただいている。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・毎回の療育後のFBや面談の時間を作り、積極的に応じている。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を	1	7	・機会を設けるに至らず不足していると感じています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・なるべくすぐに対応できるように面談の日程調整をおこなっている。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・ブログ等で発信しているも、不足していると感じているため改善していくたい。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・研修をおこない個人情報の取り扱いを職員全員が十分に気を付ける意識を高め留意している。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・適宜、視覚支援などを取り入れている。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・機会をも設けるに至らず、不足していると感じています。

非常時 等の 対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等、すぐに手にとり確認できるように設置、周知し、計画に沿って研修や訓練をおこなっている。 ・マニュアルの共有を心掛けている。 ・避難訓練もおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き万が一に備え落ち着いた対応を職員全員ができるよう、研修と訓練に努める。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・策定と内容の見直し、計画に沿った研修と訓練をおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き万が一に備え落ち着いた対応を職員全員ができるよう、研修と訓練に努める。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に必ず聞き取りをおこない、職員全員に周知している。 ・職員全員で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き周知徹底する。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に必ず聞き取りをおこない、職員全員に周知している。 ・提供する玩具に気をついている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き周知徹底する。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画策定と周知と見直し、計画に沿って研修と訓練をおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き万が一に備え落ち着いた対応を職員全員ができるよう、研修と訓練に努める。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも見ていただけるように手に取りやすい場所に設置すると共に、実施報告を文書にてお知らせしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見直した場合にも周知し共通理解を深めていく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・起きたその日に共有し、再発防止に努めている。 ・内容のふりかえりを毎月おこない、防止について会議し共通理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの活用で引き続き事故防止に努める。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修や自身の支援の振り返りをおこない、防止に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所としての虐待防止の役割を務めるとともに、職員一人ひとりが支援内容を定期的にふりかえることのできる機会をつくり、子どもの最善の利益を守っていく。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に保護者様に丁寧に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明と共に、個別支援計画への反映もおこなう。

事業所における自己評価総括表

公表				
○事業所名	てらぴあぱけっと西新宿教室			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日 ~ 2025年 11月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	70	(回答者数)	70
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日 ~ 2025年 11月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様や保護者様のニーズを丁寧に把握し、一人ひとりに合わせた療育プログラムを実施しています。	保護者様と連携を密にとり情報共有や信頼関係を深められるように、毎回の療育の後のFBの時間を大切にお気持ちを傾聴し、内容を職員間で必ずその日に共有し関わりが統一できるようにしています。	研修により職員一人ひとりの専門性や知識を高め、お悩みなどに対して適切なアドバイスをおこないより安心して保護者支援ができるようにしていきます。
2	個別療育と集団療育を組み合わせた幅広い支援を実施しています。	個別療育、集団療育（2~3名での小集団）それぞれの場面で一人ひとりの目標を設定し、その目標と成長の様子を職員間で共有することでより細かく丁寧な療育ができるようにしています。	集団療育をおこなった際の個人情報の取り扱いに留意する事や環境設定を整えていきます。
3	お子様が地域社会のなかで、お子様を中心となった療育をおこなえるように関係機関との連携を密にとっています。	お子様の通う園への見学等を訪問することや、相談員さんとの面談、事業所間連携をおこなっています。	発達支援センターや自治体との連携をおこないながら、地域の子どもたちの環境や現状、社会資源の把握をおこなうことで保護者様への情報提供と選択肢を広げる支援につなげていければと思います。
	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流や地域と交流する場が不足しています。	日々、お子様一人ひとりの療育の時間の継続となっているためだと考えます。	・保護者様同士が交流できるようなイベント（ペアレントトレーニング含む）等を計画し、実施していこうと思います。
2	研修や訓練を計画的におこなっていますが、保護者様への周知が不足しています。	掲示のみでの周知にとどまっていることや、説明不足になっていると考えます。	SNS等を活用した発信の機会を増やすことや、適宜説明をおこなっていきたいと思います。
3			